



広島大学

Mathematical and Life Science Week, Hiroshi-Hiroshima
7-12 March 2017

広島大学クロマチン動態数理研究拠点
市民講演会

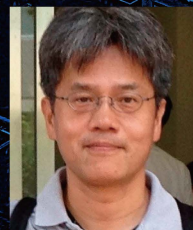
数理と生命科学

数学と生物学の狭間で展開される、ちょっと変わった研究を
広島大学の2人の教授が紹介します

西森 拓

数理科学と生命科学の融合

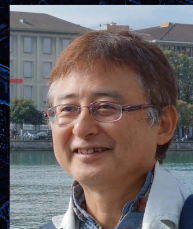
—アリの社会分業の仕組みを実験と数理モデルで解明する—



小林 亮

粘菌からロボットへ

—単細胞が教えてくれること—



2017年3月12日(日) 14:00~16:40

東広島芸術文化ホールくらら 小ホール

入場無料・事前申込不要

中学・高校生から一般の方を主な対象としておりますが、どなたでも御参加いただけます。
車いす席、親子席がございますが、お身体の不自由な方、乳幼児をお連れの方など、
御希望がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先： 広島大学クロマチン動態数理研究拠点 事務局
Tel/Fax: 082-424 7898 e-mail: rcmcd@hiroshima-u.ac.jp

RCMCD
Research Center for the Mathematics
on Chromatin Live Dynamics